

## 【資格の大原 静岡校】

### 2025 年宅建士試験 合格者インタビュー



#### S・F様

2025 年 宅建士合格コース・入門パック

2025 年 宅建士試験合格

「楽しみながら勉強する」

女性経営者が、3 つの事業を経営しながら宅建合格を果たすまで

不動産賃貸業を含む3つの事業を経営するS·Fさんが、宅建士試験に挑戦した理由は、「子どもと一緒に勉強の雰囲気をつくりたい」という思いと、「不動産の知識を深めたい」という実務的な目的。多忙な経営者が、どうやって宅建合格を掴んだのか。石田先生の授業を「楽しかった」と何度も口にする彼女が語る、学びの本質とは。

#### ■資格取得の動機—子どもと一緒に「勉強の雰囲気」を

—— 宅建を取ろうと思ったきっかけを教えてください。

S·F 一つは、子どもが高校1年生になったので、一緒に勉強しようと思ったんです。子どもは大学受験に向けて勉強していますから、勉強の雰囲気を一緒につくりていこうと思ったんですね。

もう一つは、自分の仕事のためです。不動産賃貸業をしていますので、不動産業に関してもう少し勉強したいなと思って始めました。

## ■大原静岡校の教室通学を選んだ理由 — 「資格の大原」への信頼

—— なぜ独学ではなく、学校に通おうと思ったのですか？

S·F もともと大原でいろいろな勉強をした経験が私にはありました。そのため大好きな学校だったからです。それに商工会議所の会員（受講料の割引の適用有）でもありましたので。

—— 講座を受けてみてどうでしたか？

S·F とても良かったです。学校に来ることで勉強習慣がつきました。石田先生の授業はとても理解し易く、（授業中に理解したら）自宅でもう1回ノートに理解した内容を綺麗に書くようにしました。書くことで理解が確実になります。そのためには、石田先生の授業を直接、聴講することがすごく大事になります。



## ■精力的に事業展開をする経営者の時間術

—— 3つの事業を経営されながら、どうやって勉強時間を確保したのですか？

S·F 10月に入るまでは、日中は仕事をしていました。朝は7時過ぎに起きて、仕事が終わるのは大体4時半か5時ぐらい。それから、授業がある日は授業に出席して、授業がない日は自宅で勉強します。子どもの家庭教師の先生が来ると、私も子ども部屋で一緒に勉強するようにしました（笑）。

S·F 試験1週間前の10月12日からは午前中だけ集中して仕事をして、午後は勉強する時間にしました。打ち合わせも多いのですが、この時は、打ち合わせは一切やめて、全部後回しにしました。

―― 休日はどう過ごしていましたか?\*\*

S·F 水曜日と日曜日は会社が休みなので、その日は集中して勉強ができる大事な日になります。休みの日は、朝ご飯を食べながら石田先生の YouTube 動画を視聴して、それから勉強を始めます。午前、午後、夜と、時間を分けて勉強をします。

### ■ゴルフを封印 一 試験に向けた覚悟

―― 勉強の合間の楽しみは何でしたか?

S·F ゴルフを毎週、月に4回ぐらい楽しんでいました。8月の中旬ぐらいからはできるだけ行かないようにしました。でも朝早いし1日楽しんじゃうから10月は絶対行かないようにしました(笑)。

―― それは大きな決断ですね。\*\*

S·F そうですね。でも、学校に行くこともいつもの楽しみでした。本当に楽しかったです。

### ■スランプの乗り越え方 一 「楽しみながら」がキーワード

―― 挫折しそうになった時期はありましたか?

S·F 授業が法令上の制限の分野に入り、都市計画法の最初のところが、用語が似ていてその辺りで、少し負けそうになりました(笑)。その時は、勉強の合間に散歩をしたりしました。

もう1回は、試験の直前5日間です。この期間に仕上げようと思っていたので、その時は少し大変でした。1日1科目にして、最後の日にもう一回全部見ようと思って。全部見終わつたのが(本試験前日の)土曜日の午後でした。

―― モチベーションはどうやって保ちましたか?

学校に行ってクラスのみんなと授業を受ける時間がとても楽しくて、石田先生の授業を受講することが出来てとても良かったです。



## ■石田先生の授業 — 「理解しやすい」・「楽しい」

—— 石田先生の授業の良かった点は？

S·F 先生の授業は、いつも楽しみながら受講できるので、それがすごく嬉しく思いました。とにかく理解しやすいので、家に帰ってから（復習として授業の内容を）自分でノートにまとめる時も、スムーズにできました。

ノートにまとめる方法は、授業を理解していなければできませんし、自分がノートに書く時にも（授業の内容を）考える必要があります。ノートに書くことは、授業を理解することと同じぐらい大事にしていました。

—— 石田先生の授業のダイジェスト版動画も活用されましたか？

S·F はい。ご飯を食べている時に、石田先生からLINEグループに送られてくるYouTube動画を視聴しました。移動中とか、ちょっとしたスキマ時間にも視聴しました。



## ■試験当日一眠れない夜と、後ろの席の幸運

—— 試験前日はどうでしたか？

S·F 試験前日の土曜日の夜、頭が冴えてしまい全然眠れませんでした。明け方の朝4時過ぎから、眠りに入ることが出来たのでよかったです。(笑)。

S·F 朝8時ぐらいに起きて、テキストを読もうかなと思ったのですが、今までが勉強をがんばる期間であり、今はリラックスするのが一番だと思い、ソファでくつろぐようにしました。試験会場にも何も持っていくかなかったです。

—— 試験会場での様子は？

S·F グランシップで受験しましたが、12時前には（試験会場に）着きました。外に出て深呼吸や体操をしてリラックスするように心がけました。また、一番後ろの席だったので、落ち着いて受験することができました。試験終了の10分前ぐらいに全て解き終わり、マークシートのマークの確認をしました。

## ■合格発表 — 海外出張中に届いた吉報

—— 自己採点はいつしましたか？

S·F 試験終了の後、マラソンを走り切ったあとのような疲れを感じました。多分あまり寝てないからですね。それで自己採点は子どもに頼みました。

そしたら、子どもが「お母さん、41点だよ」って。その時、（ああ、よかったです‥‥、41点なら、大丈夫かな‥‥）と思いました。

—— 合格発表の日はどうでしたか？

S·F 実は海外に出張に行っておりましたので、合格発表の当日は主人が合否の確認をしてくれました。静岡空港に着いた時に「合格したよ、おめでとう」という主人のメールを確認しました。この時は、本当に嬉しかったです。心からの達成感を味わうことができました。



## ■家族の支え

—— 周囲のサポートは？

S·F　　主人は朝食をつくってくれましたし、子どもも本試験の時、一緒に試験会場まで送ってくれて、「頑張ることよりもリラックスして」と応援してくれました。私自身も、「勉強を頑張る」のは普段 であり、試験の時は（今まで頑張った力を出し切るために）リラックスすべき、と思っていたので力になりました。

—— 社員の方も協力してくれましたか？\*\*

S·F　　そうですね。私がいない時も、社員みんなが自分の仕事をしっかりと進めてくれました。愛知にある工場にも 3 ヶ月ぐらい行くことが出来なかったのですが、本当に頑張ってくれて。社員全員に感謝したいです。

## ■合格をめざす方への応援メッセージ — 「大事なことは理解すること、そして楽しむこと！」

—— これから宅建合格を目指す方へアドバイスをお願いします。

S·F　　やっぱり石田先生の授業を受けて、自分もちゃんと先生の話を理解することが大事です。理解していれば、どんな形で出題されても、落ち着いて考えれば解くことができます。そして、何よりも楽しみながら勉強すること！これが一番大事なことです。石田先生のクラスのOGとして応援しています！

★インタビューを終えて★

—「楽しむ」ことが、すべての原動力 —

今回のインタビューで、S·F さんが何度も口にした言葉があります。それは、「楽しかった」です。3つの事業を経営しつつ、宅建の勉強をする。普通に考えれば、それは「大変」で「厳しい」挑戦のはずです。でも彼女にとって、それは「楽しい」ことでした。

— 石田先生の授業が楽しい。週2回の授業を楽しみにしている。みんなに会うのが楽しい。そして、子どもに「勉強する時の姿勢」を見せてることができた —。

好きなゴルフを封印し、仕事の打ち合わせを後回しにし、試験前の1週間は午前中に仕事を済ませ、午後を勉強時間に充てる。そこまでの覚悟を持ちながらも、「楽しむ」ことを忘れなかった。

合格発表の日、海外から帰国した彼女に届いたのは、夫からの「おめでとう！」のメッセージ。その瞬間、達成感と感謝の気持ちが込み上げたと言います。

「みんなに感謝したい。先生にも、家族にも、社員にも。」

資格取得は、一人の力では成し遂げられません。周囲の支えがあり、そして何より、「楽しみながら学び続けること」が、合格への道を開きます。

あなたも、S·F さんのように「楽しみながら」挑戦してみませんか？ 来年の合格者は、あなたかも知れません。



今後、ますますの S·F 様のご活躍を祈念しております。誠におめでとうございました！

大原スタッフ一同

(右：S·F 様 左：石田講師 ／ 実施日：2025 年 12 月 5 日 ／ 場所：大原静岡校)